

== 八戸聾学校 ==

学校だより

== 令和6年5月30日 ==



教育活動の紹介

幼稚部



こいのぼり・母の日



青空の下、風に泳ぐのぼりと一緒に元気に駆けまわったり、こいのぼりを作ったりしました。
また、母の日には「ありがとう」の気持ちをこめて、お母さんにプレゼントを作りました。



小学部 新しいメンバーで活動開始！

4月末に行われた児童総会で、今年の係活動について発表がありました。4つのグループに分かれて1年間それぞれ係活動に取り組みます。ゴールデンウィークが終わり、各係の活動が本格的に始まりました。忘れないように声を掛けあったり、教えあったりする姿が見られます。

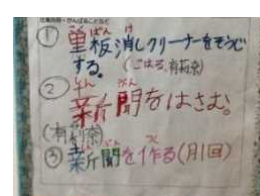
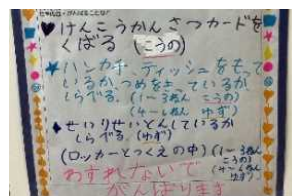
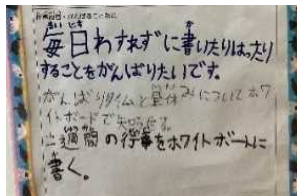
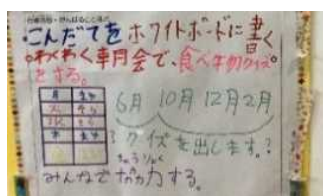
毎日のグループ毎の仕事のほかに、月1回程度行われるわくわく朝会では、各係からの発表もあります。上級生が、下級生を助け、全員で協力し取り組む様子が見られてきています。

みんなで協力 ランチ係

れんらく係

ピカピカ 環境係

キラキラほけん係



中学部

先輩を囲む会



4月27日（土）、本校卒業生の堤^{りょうま}龍馬さんをお招きして、先輩を囲む会を行いました。堤さんは、八戸聾学校時代の話、青森聾学校高等部時代の話、社会人になってからの話を自ら準備したスライドを使って、とても分かりやすくお話してくれました。

「社会に出てからは毎日が勉強の日々である。」「社会に出てから『もっと勉強しておけば良かった』と思ったのはコミュニケーションに関わる国語と英語。」 また、失敗談として「高等部時代に、自分の陸上競技（砲丸投げ）での実績などを根拠に、まわりの同学年の友達を見下していた時期があった」と正直に教えてくれました。社会に出てから自分も同じようなことをされたことに気づき、深く反省したそうです。堤さんの言葉は私たちに深い示唆を与えてくれるものばかりでした。参加された保護者の方々も熱心に耳を傾け、積極的に質問をされていました。また、終了後に書かれた生徒からのお礼の手紙には「『辛い時も仲間がいたから乗り越えられた』という話がとても参考になった」という内容が書かれていました。

現在も働きながら陸上競技を続ける堤さんは、プロの陸上選手を目指しながら、デフリンピック日本代表に向かって挑戦を続けています。秋頃に嬉しいニュースが届くことを期待しています。



寄宿舍

～舎生の様子～



ゴールデンウィークが終わり、毎日学校で様々な学習に取り組んでいる子どもたちですが、寄宿舍でもそれぞれ元気に楽しく過ごしています。（そんな毎日の舎生の様子をお知らせします。）



新年度が始まって落ち着いた頃、小学部5年男子が「1階洗面所の掃除をしたい!」と言ってきました。理由を聞いてみると、卒業をしていった先輩たちが、登校前に洗面所のシンクを熱心に、きれいに掃除をしていたことに憧れていた、と話してくれました。そこで、中学部生にも声をかけて洗面所の掃除機がけとシンクの水洗いを交代で行うことになりました。先輩の背中を見て、いつか自分も、と思う気持ちを実現したことに感服しました。気持ちが成長してしていることに気づかされた

うれしい春の始まりでした。♪～♪～♪～♪



指導部 ～交通安全教室～



4月19日（金）交通安全教室が行われました。幼稚部は、遊戯室で話を聞いた後、近くの横断歩道を類家交番のおまわりさんと一緒に渡る体験をしました。小学部1年生から3年生までは、八戸警察署のおまわりさんと一緒に横断歩道のある道路や、横断歩道のない道路の渡り方について学習しました。小学部4年生から6年生と中学部は、交通安全動画を見ながら、安全な行動についてのクイズに挑戦したり、安全な歩き方や横断歩道の渡り方、自転車の利用についてなどについて教えていただいたりして、とても有意義な時間となりました。



みんなで考えよう～いじめについて～



4月26日（水）、いじめについての学習会を行いました。どんなことがいじめなのか、いじめる人、いじめられる人、見ている人それぞれの気持ち、思いやりなどについて、小学部は学級ごとに、中学部は盲学校の中学部生徒と一緒に学習しました。また、今年も、いじめ防止のために自分ができることや標語をIDZ（いじめ だめ ぜったい）の短冊カードに書きました。、正面玄関前に掲示していますので、来校した際はご覧ください。

